

1. 事業を行う理由及び必要性													
現在、夫婦と子供2人の4人で市内のアパートを借りて住んでいますが、子供が来年4月に小学校に入学することもあり、子供たちの成長に伴い、現在の借家住まいでは手狭になってきているため、今回自己用住宅を計画しました。													
一例ですので個々の状況に応じて作成してください。													
2. 申請に係る建築物及び施設等の数及び面積、使用する人数（居住者数、従業員数）等													
木造2階建 1棟 〇〇㎡ 居住者 4人													
3. 当該地を選定した理由													
自己所有地はなく、農用地区域外を選定しましたが、当該地以外の土地所有者からの同意が得られなかったため、当該地を選定しました。													
4. その他の候補地の概要及び検討結果 ※3箇所以上の場合には「用地選定経過に関する資料」にて別紙記入可。													
候補地①					候補地②								
土地の所在 検討した土地を記入する ※登記簿謄本と一致させる													
地目及び面積(㎡)		登記地目		現況地目		面積		面積					
		畑		畑		500 ㎡		㎡					
農振法及び都市計画法関連事項(該当に○)		農振地域内		線引都市計画		その他		農振地域内		線引都市計画		その他	
		農用地区域内	農用地区域外	市街化区域	市街化調整区域			農用地区域内	農用地区域外	市街化区域	市街化調整区域		
		○											
土地の状況(周辺農地への影響含む) 畑として利用されている。													
不選定の理由 地権者との交渉が不調に終わり断念													
5. 地目別面積 <input checked="" type="checkbox"/> 農地のみ <input type="checkbox"/> 農地以外有り ※いずれかにチェックする													
合計： 〇〇 ㎡ ( 田： ㎡, 畑： 〇〇 ㎡, : ㎡, ㎡ )													
6. 申請に係る農地と一体として利用する農業以外の土地の権利の取得見込み													
<input checked="" type="checkbox"/> 該当なし <input type="checkbox"/> 該当あり (取得見込み： ※いずれかにチェックする )													
7. 防災計画(工事中・施工後) ※作業時間、安全対策 等													
工事中： 作業時間 8時～17時 安全対策 防護ネットを設置する					施工後： 周囲にブロック塀、フェンスを設置する。								
8. 周辺農地の営農条件への被害防除対策 ※用排水施設、日照、通風、土砂流出 等													
生活排水は公共下水道に放流、雨水は雨水浸透枳を設置する。 外周にブロック塀を設置するため、土砂流出はない。													
9. 隣接農地所有者・耕作者への説明状況等 ※実施時期、方法、状況 等													
〇月△日 〇〇1000番1の所有者下妻 次郎氏、耕作者下妻 五郎氏に説明し、了解を得た。													
10. その他(一時転用の場合、必要最小限度の期間であることの説明 等)													

# 事業計画書

## 1. 事業を行う理由及び必要性

弊社は、本社を〇〇、営業所を××に置き、建設業を営んでおります。  
 現在、資材置場を下妻市〇〇に利用してきましたが、令和〇年〇月〇日に新たなコンクリート資材を扱う事業を始めることになり、資材等の利用量が増える予定です。  
 既存施設はすでに飽和状態であることから、新規の資材置場として申請するものです。

一例ですので個々の状況に応じて作成してください。

## 2. 申請に係る建築物及び施設等の数及び面積、使用する人数（居住者数、従業員数）等

コンクリート資材 〇〇㎡

## 3. 当該地を選定した理由

自己所有地は、既存資材置場であり、空きスペースはありません。  
 そのほか、農用地区域外を選定しましたが、当該地以外の土地所有者からの同意が得られなかったため、当該地を選定しました。

## 4. その他の候補地の概要及び検討結果 ※3箇所以上の場合には「用地選定経過に関する資料」にて別紙記入可。

	候補地①				候補地②			
土地の所在	検討した土地を記入する ※登記簿謄本と一致させる							
地目及び面積(㎡)	登記地目	現況地目	面積		登記地目	現況地目	面積	
	畑	畑	500 ㎡				㎡	
農振法及び都市計画法関連事項(該当に○)	農振地域内		線引都市計画		農振地域内		線引都市計画	
	農用地区域内	農用地区域外	市街化区域	市街化調整区域	農用地区域内	農用地区域外	市街化区域	市街化調整区域
		○						
土地の状況(周辺農地への影響含む)	畑として利用されている。							
不選定の理由	地権者との交渉が不調に終わり断念							

5. 地目別面積  農地のみ  農地以外有り ※いずれかにチェックする

合計： 〇〇 ㎡ ( 田： ㎡, 畑： 〇〇 ㎡, : ㎡, ㎡ )

## 6. 申請に係る農地と一体として利用する農業以外の土地の権利の取得見込み

該当なし  該当あり (取得見込み： ※いずれかにチェックする )

## 7. 防災計画(工事中・施工後) ※作業時間、安全対策 等

工事中： 作業時間 8時～17時  
 安全対策 防護ネットを設置する  
 施工後： 周囲にブロック塀、フェンスを設置する。

## 8. 周辺農地の営農条件への被害防除対策 ※用排水施設、日照、通風、土砂流出 等

雨水は雨水浸透枥を設置する。  
 外周にブロック塀を設置するため、土砂流出はない。

## 9. 隣接農地所有者・耕作者への説明状況等 ※実施時期、方法、状況 等

〇月△日 〇〇1000番1の所有者下妻 次郎氏、耕作者下妻 五郎氏に説明し、了解を得た。

## 10. その他(一時転用の場合、必要最小限度の期間であることの説明 等)

# 事業計画書

## 1. 事業を行う理由及び必要性

弊社は、本社を〇〇、営業所を××に置き、建設業を営んでおります。  
 現在、従業員駐車場を下妻市〇〇に××㎡確保し利用してきましたが、借地であるため、令和〇年〇月〇日をもって地主に返却することになりました。そのため、その代替地として申請するものです。

一例ですので個々の状況に応じて作成してください。

## 2. 申請に係る建築物及び施設等の数及び面積、使用する人数（居住者数、従業員数）等

従業員数 〇人  
 車両台数 〇台 〇㎡

## 3. 当該地を選定した理由

自己所有地は、事務所から6kmであり従業員駐車場に適していません。  
 事務所周辺の農用地区域外を選定しましたが、当該地以外の土地所有者からの同意が得られなかったため、当該地を選定しました。

## 4. その他の候補地の概要及び検討結果 ※3箇所以上の場合には「用地選定経過に関する資料」にて別紙記入可。

	候補地①				候補地②			
土地の所在	検討した土地を記入する				※登記簿謄本と一致させる			
地目及び面積(㎡)	登記地目	現況地目	面積		登記地目	現況地目	面積	
	畑	畑	500 ㎡				㎡	
農振法及び都市計画法関連事項(該当に○)	農振地域内		線引都市計画		農振地域内		線引都市計画	
	農用地区域内	農用地区域外	市街化区域	市街化調整区域	農用地区域内	農用地区域外	市街化区域	市街化調整区域
		○						
土地の状況(周辺農地への影響含む)	畑として利用されている。							
不選定の理由	地権者との交渉が不調に終わり断念							

5. 地目別面積  農地のみ  農地以外有り ※いずれかにチェックする

合計： 〇〇 ㎡ ( 田： ㎡, 畑： 〇〇 ㎡, : ㎡, ㎡ )

## 6. 申請に係る農地と一体として利用する農業以外の土地の権利の取得見込み

該当なし  該当あり (取得見込み： ※いずれかにチェックする )

## 7. 防災計画 (工事中・施工後) ※作業時間、安全対策 等

工事中： 作業時間 8時～17時  
 安全対策 防護ネットを設置する  
 施工後： 周囲にブロック塀、フェンスを設置する。

## 8. 周辺農地の営農条件への被害防除対策 ※用排水施設、日照、通風、土砂流出 等

雨水は敷地内浸透処理。  
 外周にブロック塀を設置するため、土砂流出はない。

## 9. 隣接農地所有者・耕作者への説明状況等 ※実施時期、方法、状況 等

〇月△日 〇〇1000番1の所有者下妻 次郎氏、耕作者下妻 五郎氏に説明し、了解を得た。

## 10. その他 (一時転用の場合、必要最小限度の期間であることの説明 等)

令和〇年〇月〇日

下 妻 市 長 殿

申出人（事業計画者） 住 所 下妻市本城町二丁目22番  
氏 名 下妻 太郎 印  
電話番号 0 2 9 6 - 4 3 - 2 1 1 1  
年 齢 4 6

担当者または代理人名 千代川 花子 印  
電話番号 0 2 9 6 - 4 3 - 8 9 9 2

## 農業振興地域整備計画の変更申出書

農業振興地域整備計画（農用地利用計画）の変更をしたいので、関係書類を添えて申出します。

記

### 1. 変更の内容

- ア. 農用地区域から除外
- イ. 農用地区域に編入
- ウ. 用途変更

### 2. 添付書類

- 1) 共通提出書類確認書及び関係書類
- 2) 条件別提出書類確認書及び関係書類
- 3) その他関係書類

※事前着工については申請を受け付けませんので、農地に復元してから申請してください。  
※添付した書類をレ点でチェックして順に並べ、ホチキスを使わずにクリップ留め、または、ファイル綴じにして提出してください。

※提出部数は、農用地利用計画の重要な変更（除外・編入・1 haを超える用途変更等）は4部（正本（原本）1部、副本（写し）3部）、軽微な変更（1 ha未満の用途変更）は1部（正本（原本））となります。

（詳細は、市農政課管理係までお問い合わせ下さい）

## 農用地利用計画変更に係る関係資料

下妻市

1 事業計画者の住所及び氏名等	氏 名		職 業		住 所				
	下妻 太郎		教諭		下妻市本城町二丁目22番				
2 事業目的	自己用住宅								
3 事業計画に係る土地の所在地等 (農用地区域、区域外にかかわらず事業計画に係る土地をすべて記入する)	大 字	字	地 番	地 目		面積 (㎡)	土地所有者 の 氏 名	耕作(利用) 者の 氏 名	農用地 区域の 有 無
				公簿	現況				
○	○	1000番の 一部	畑	畑	500の内 300.00	本城 三郎	本城 三郎	有	
△ 以下余白	△	1002番	田	田	100.00	本城 四郎	本城 四郎	無	
4 当該地農用地区域に土地を選定した理由及び選定の経緯	イ 農用地区域に土地を選定した理由 事業計画書のとおり  ロ 選定の経緯 事業計画書のとおり  <div style="border: 1px solid red; border-radius: 15px; padding: 5px; display: inline-block; color: red;">           ※利用計画変更完了までに約6ヶ月かかるため、工事着手年月日に注意すること         </div>								
5 事業計画	事業の時期	令和〇〇年〇月〇日 ~ 令和××年×月×日							
	変更の目的に係る事業又は施設の概要	建物等の名称及び構造	建物等の総棟数	1棟の建物面積	総建築面積	備 考			
	木造2階建	1棟	〇〇㎡	〇〇㎡					
6 事業実施によって付近の土地、作物、家畜等の被害の有無及び防除の施設の概要	生活排水は公共下水道に放流、雨水は雨水浸透枳を設置する。 外周にブロック塀を設置するため、土砂流出はない。								
7 その他参考となるべき事項									

農用地利用計画変更に係る関係資料

下妻市

1 事業計画者の住所及び氏名等	氏 名		職 業	住 所					
	株式会社〇〇 代表取締役 下妻 太郎		鉄工加工業	下妻市本城町二丁目22番					
2 事業目的	資材置場								
3 事業計画に係る土地の所在地等 (農用地区域、区域外にかかわらず事業計画に係る土地をすべて記入する)	大 字	字	地 番	地 目		面積 (㎡)	土地所有者 の 氏 名	耕作(利用) 者の 氏 名	農用地 区域の 有 無
	〇	〇	1000番の 一部	畑	畑				
以下余白									
4 当該地農用地区域に土地を選定した理由及び選定の経緯	イ 農用地区域に土地を選定した理由 事業計画書のとおり								
	ロ 選定の経緯 事業計画書のとおり								
※利用計画変更完了までに約6ヶ月かかるため、工事着手年月日に注意すること									
5 事業計画	事業の時期	令和〇〇年〇月〇日 ~ 令和××年×月×日							
	変更の目的に係る事業又は施設の概要	建物等の名称及び構造	建物等の総棟数	1棟の建物面積	総建築面積	備 考			
			なし						
6 事業実施によって付近の土地、作物、家畜等の被害の有無及び防除の施設の概要	雨水は雨水浸透枳を設置する。 資材置場のため、汚水・生活雑排水は発生しない。 外周にブロック塀を設置するため、土砂流出はない。 隣接農用地への粉塵の拡散防止に努める。								
7 その他参考となるべき事項									

農用地利用計画変更に係る関係資料

下妻市

1 事業計画者の住所及び氏名等	氏 名		職 業	住 所					
	株式会社〇〇 代表取締役 下妻 太郎		建設業	下妻市本城町二丁目22番					
2 事業目的	駐車場								
3 事業計画に係る土地の所在地等 (農用地区域、区域外にかかわらず事業計画に係る土地をすべて記入する)	大 字	字	地 番	地 目		面積 (㎡)	土地所有者 の 氏 名	耕作(利用) 者の 氏 名	農用地 区域の 有 無
	〇	〇	1000番の 一部	畑	畑				
以下余白									
4 当該地農用地区域に土地を選定した理由及び選定の経緯	イ 農用地区域に土地を選定した理由 事業計画書のとおり								
	ロ 選定の経緯 事業計画書のとおり								
※利用計画変更完了までに約6ヶ月かかるため、工事着手年月日に注意すること									
5 事業計画	事業の時期	令和〇〇年〇月〇日 ~ 令和××年×月×日							
	変更の目的に係る事業又は施設の概要	建物等の名称及び構造	建物等の総棟数	1棟の建物面積	総建築面積	備 考			
駐車場 なし									
6 事業実施によって付近の土地、作物、家畜等の被害の有無及び防除の施設の概要	雨水は敷地内浸透処理。 駐車場のため、汚水・生活雑排水は発生しない。 外周にブロック塀を設置するため、土砂流出はない。								
7 その他参考となるべき事項									

## 確 約 書

農業振興地域整備計画（農用地利用計画）の変更申請書の提出にあたり、記載内容は土地所有者の承諾を得ていることを確約いたします。

変更する土地の表示

大 字	字	地 番	地 目	面積（㎡）
〇 〇	〇 〇	1000 番の一部	畑	1,000の内800.00
以下余白				

変更の理由

自己用住宅

令和〇年〇月〇日

申出人住所 下妻市本城町二丁目22番

氏名 下妻 太郎 印

下妻市長 殿

## 承 諾 書

農業振興地域整備計画（農用地利用計画）の変更申出書の記載内容について承諾しました。

令和〇年〇月〇日

土地所有者住所 下妻市〇〇1005番

氏名 本城 三郎 印

職業 自営業

年齢 55

申出人との続柄 売買、贈与、賃貸借、使用貸借 等

下妻市長 殿

※氏名は自筆自署とすること



下妻市長 殿

申出人住所 下妻市本城町二丁目22番

氏名 下妻 太郎

## 関係法令等に関する調整計画・経過・結果について

農業振興地域整備計画の変更の関係法令等に関して、下記のとおり対処したので報告します。

## 記

関係法令名	1. 農地法 2. 土地改良区との調整 3. 都市計画法（開発許可基準等に係る確認事項） 4. 下妻市土砂等による土地の埋立て等の規制に関する条例 その他、埋蔵文化財包蔵地文化財保護法(埋蔵文化財)、建築基準法(開発及び接道)、道路法(放流)、水道法(給水) など関係法令の協議についてはすべて記入すること。
行 っ た 措 置	1. 調整日：令和〇〇年〇月〇日 関係機関名・対応者：農業委員会・△△ △△氏 調整内容：農地区分等の確認、許可見込み等の協議 調整結果：当該地は1種農地であり、集落接続の例外規定により許可見込みが得られた。  2. 調整日：令和〇〇年〇月〇日 関係機関名・対応者：〇〇土地改良区△△ △△氏 調整内容：受益地内外、許可見込み等の協議 調整結果：当該地は受益地内であり、許可見込みが得られた。  3. 調整日：令和〇〇年〇月〇日 関係機関名・対応者：〇〇課△△ △△氏 調整内容：開発許可見込みについて 調整結果：開発に係る事前協議を行い、許可見込みが得られた。  4. 調整日：令和〇〇年〇月〇日 関係機関名・対応者：〇〇課△△ △△氏 調整内容：許可見込みについて 調整結果：盛土に係る事前協議を行い、許可見込みが得られた。

行った措置の欄には、いつ、だれと、どのような調整を行い、どのような結果となったか、許可見込みの有無などを具体的に記入してください。

用地選定経過に関する資料

- ・ 検討した土地の一覧
  - 事業計画者が所有する土地
  - 事業予定地所有者が所有する土地
  - それ以外の土地

番号	大字	字	地番	地目		面積 (㎡)	農用地区域 内・外	市街化調整 内・外	当該地を選定できなかった理由
				現況	公簿				
1	△	○	1200	畑	畑	300	外	外	土地所有者と交渉したが同意を得られなかった。

※検討した土地の一覧は、「検討した土地の一覧」の区分ごとに作成すること。

※農振法の用途区分には農用地区域内、農用地区域外の別を記入して、農用地区域内の場合はその用途（農用地、農業用施設用地）を記入すること。

農用地区域外を必ず選定すること。

※原則、問題がない土地を候補地としてください。

## 用地選定経過に関する資料

- ・ 検討した土地の一覧
- 事業計画者が所有する土地
  - 事業予定地所有者が所有する土地
  - それ以外の土地

番号	大字	字	地番	地目		面積 (㎡)	農用地区域 内・外	市街化調整 内・外	当該地を選定できなかった理由
				現況	公簿				
1	△	○	1200	畑	畑	300	外	外	土地所有者と交渉したが同意を得られなかった。

※検討した土地の一覧は、「検討した土地の一覧」の区分ごとに作成すること。

※農振法の用途区分には農用地区域内、農用地区域外の別を記入して、農用地区域内の場合はその用途（農用地、農業用施設用地）を記入すること。

農用地区域外を必ず選定すること。

※原則、問題がない土地を候補地としてください。

用地選定経過に関する資料

- ・ 検討した土地の一覧
  - 事業計画者が所有する土地
  - 事業予定地所有者が所有する土地
  - それ以外の土地

番号	大字	字	地番	地目		面積 (㎡)	農用地区域 内・外	市街化調整 内・外	当該地を選定できなかった理由
				現況	公簿				
1	△	○	800	畑	畑	200	外	外	面積が小さく、予定台数が駐車できない。
2	□	○	900	畑	畑	500	外	外	土地所有者と交渉したが同意を得られなかった。

※検討した土地の一覧は、「検討した土地の一覧」の区分ごとに作成すること。

※農振法の用途区分には農用地区域内、農用地区域外の別を記入して、農用地区域内の場合はその用途（農用地、農業用施設用地）を記入すること。

農用地区域外を必ず選定すること。

※原則、問題がない土地を候補地としてください。